

# ぐるぐるつくる大学セミナー・ハウス 第23回ワークキャンプ

<http://guruguru-tukuru.com/>

<使い続けることを模索する、建物ツアー、夜話、ワークショップの1泊2日>

## <プログラム>

### ○ワークキャンプ

6/6(土)

- 11時～ 建築ツアー（事前申し込み）、道の点検
- 12時 昼食（各自持参）
- 12時半 受付（図書館セミナー室）
- 13時～ 自己紹介、オリエンテーション
- 14時～ ワークキャンプ  
（竹を伐る、道の修復、ユニット周辺整備）
- 17時～ 夕食（バーベキュー）

— 長期館に宿泊 —



6/7(日)

- 7時半 朝食
- 9時 ワークキャンプ（竹の手摺をつくる他）
- 12時 昼食（食事後の午後に解散）



photo©E.Kitada

### ○夜話

6/6(土)19時半～

前段「吉阪隆正と大学セミナー・ハウス」齊藤祐子  
後段「落地生根 — 台湾象の40年」高澤京子

【高澤京子（たかざわきょうこ）】象設計集団

1969年東京生まれ。武蔵野美術大学空間演出デザイン学科在学中に十勝の夏と冬のワークキャンプに参加し、1994年卒業後高野ランドスケープ・プランニング入社、1999年まで。2001年フランス・ナントでのTeam Zoo展と2004年出版の「空間に恋して」の取材・編集に加わる。2006年より象設計集団台湾事務所公園設計や街づくり計画などに従事する。侵略の歴史が繰り返されてきた小さな島の人々のしなやかさや社会変化を肌で感じてきた。2020年、世界的パンデミックの中、東京事務所に復帰。現在は台湾象の本編集と、2027年1月からTOTOGallery間で行われる象設計集団展の準備に明け暮れている。台湾で暮らしながら、日台混成スタイルでの設計活動を続ける象の先人たちがこの島に根を張り、新しいスタッフが育ち、独立して活動を広げる。そんな台湾象の40年をお話します。



### <申し込み>

[ Peatix ]

[イベントサイトから](#)



Peatixイベントサイトへアクセスし  
社会人/学生、宿泊/日帰り、朝昼夕の食事  
組合せから選択下さい。

【宿泊+夕食+朝食+昼食の場合】  
社会人：¥15,000、学生：¥13,000

### <問合せ>

[ ぐるぐるつくる ]

で検索又はQRコード



[info@guruguru-tukuru.com](mailto:info@guruguru-tukuru.com)

Tel/fax 03-3371-2433

ぐるぐるつくる大学セミナー・ハウス実行委員  
(atelierサイト一級建築士事務所内)

開館し60年以上使われ続けている吉阪隆正+U研究室設計の大学セミナー・ハウス（1965年竣工）に宿泊し、建築、ディテールを楽しみながら、設計思想に触れるワークキャンプです。

建物群を散策し、建築をつくること、使い続けること、読み解くことの意味を考え、これからも利用者に愛されるための方法やサポートを、参加者みんなで考えてかたちにしていきます。

【日時】2026年

（建築ツアーは11時～）

6月6日(土) 13時～

6月7日(日) ～お昼頃

【場所】八王子大学セミナー・ハウス  
（東京都八王子市下柚木1987-1）